

# TOTO



## TOTOの ユニバーサルデザイン

つくるって、人を思うこと。

ユニバーサルデザイン BOOK

# つくるって、 人を思うこと。

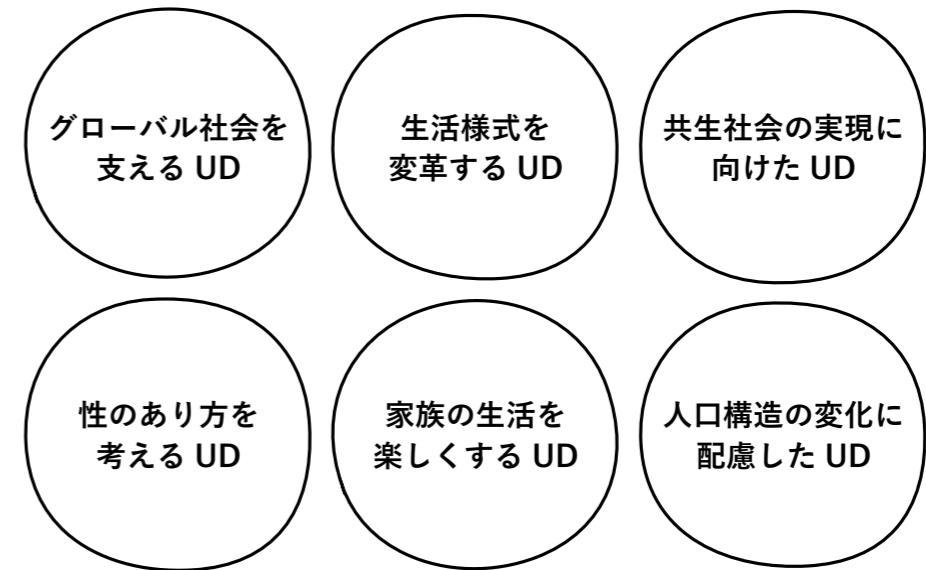
どんな人が使うかを、思う。  
その人はどんなことに困るかを、思う。  
その人はどうすれば快適かを、思う。  
できる限りたくさんの「その人」を、思う。

モノをつくる時、空間をつくる時、  
TOTOが最初から最後まですることは、人思い。  
すべての人の、よりよい暮らしのために、  
とことんすべきことは人思いしかない。  
優しさと知恵と技術と努力。

ユニバーサルデザインは、TOTOのすべてです。

## TOTOがUDを通じて創造する価値

きれいで快適な「まいにち」をすべての人のあたりに。  
TOTOは、さまざまな方へ向けたUDで、その実現をめざします。



## TOTOのUDで目指す世界の姿

すべての人の使いやすさを追求する



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

### CONTENTS

|               |   |           |    |         |    |
|---------------|---|-----------|----|---------|----|
| CONTENTS      | 1 | UD5原則     | 7  | UDを深める  | 18 |
| TOTOのUDでできること | 2 | 1 ラクにつかえる | 8  | UDを届ける  | 20 |
| UDサイクル        | 6 | 2 操作しやすい  | 10 | UDの取り組み | 24 |
|               |   | 3 こちよ     | 12 |         |    |
|               |   | 4 えらべる    | 14 |         |    |
|               |   | 5 安全で安心   | 16 |         |    |

# TOTOのUDでできること

みんなが快適に暮らせる社会のために  
TOTOはさまざまなUDに挑戦し続けています。

1917年

## 健康で文化的な生活を提供したい

東洋陶器株式会社（現在のTOTO株式会社）創立

トイレが汲み取り式で家の外に置かれていた時代、「衛生的な陶器の便器を普及させることは、必ずや社会の発展に貢献する」その固い意志と不屈の精神で衛生陶器の普及の道を歩み始めました。



国産初の腰掛式水洗便器

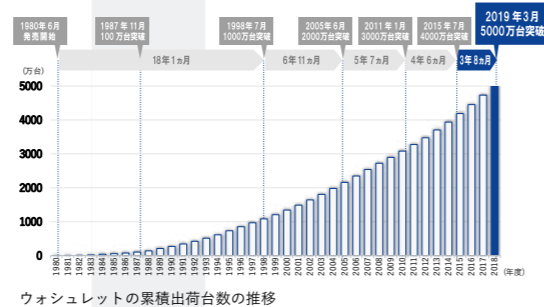
1970年代

## トイレでおしりを洗う人は皆無だった

生活様式を  
変革するUD

おしりを洗う習慣を普及させ、  
医療用だったウォシュレットを『みんなの当たり前』に

TOTOが開発したウォシュレットの前身は、1960年代にTOTOが輸入販売を開始した「ウォッシュエアシート」。ご自身でおしりをふくことができない方のための医療用器具でした。これを一般の方向けに独自に開発しなおし、おしりを洗う習慣の普及に貢献したのがTOTOのウォシュレットです。



ウォシュレットの累積出荷台数の推移



ウォシュレットアプリコット

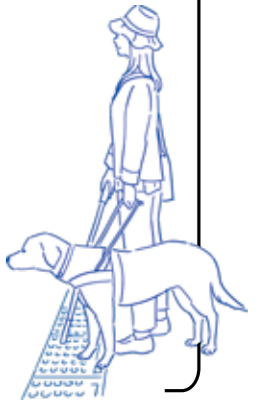
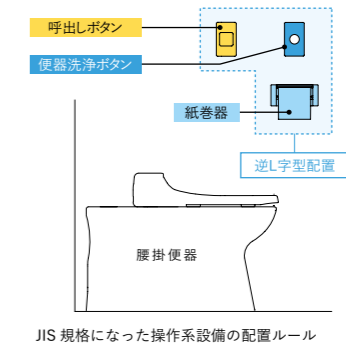
2003年

## 公共トイレなのに、使いにくい人がいる

共生社会の実現に  
向けたUD

どなたでも迷わず操作できるよう  
パブリックトイレのボタン配置を共通化

「トイレの流し方がわからなくて困った」「呼出しボタンを間違えて押してしまった」という声にこたえて、TOTOは産学連携で、パブリックトイレの操作系設備の壁面配置共通ルール化に向けた調査研究を開始。この研究が業界挙げての取り組みとなり、2007年にJIS規格として制定され、その後、ISOでも規格化されました。



2016年

## 性の多様性が尊重される時代

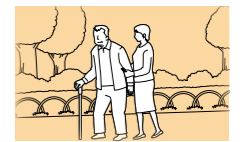
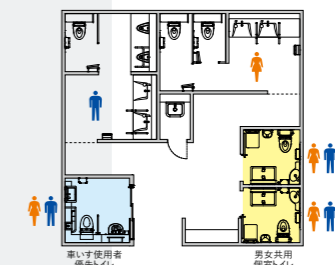
性のあり方を  
考えるUD

TOTOではいち早くLGBTのニーズ把握に着手し  
公共トイレのあるべき姿の実現を模索

日本の全人口の約8%を占めると言われている性的マイノリティーLGBT。(出典：電通ダイバーシティ・ラボによる「LGBT調査2015」)特にトランスジェンダーの日常生活での困りごとは、外出時のトイレだという声を受け、TOTOはパブリックトイレのあり方についての調査・研究を開始。トランスジェンダーのみならず、高齢者や発達障がいをお持ちの方など異性による介助・同伴で利用する場合にも性別を問わないトイレが求められていることがわかってきました。TOTOは誰でも安心して使えるパブリックトイレの実現に向けて動き出しています。



### 男女共用個室トイレを設けたレイアウト例



例えば異性による介助



例えば異性による同伴



例えば性的マイノリティ  
(トランスジェンダー)

# TOTOのUDでできること

## 2016年 共働き世帯は1,219万世帯<sup>\*</sup>に

<sup>\*</sup>厚生労働省「平成29年版厚生労働白書」



### 家族の生活を 楽しくするUD

「掃除しやすい」をはじめ  
家事がラクで心地よい住まいを提案

共働き世帯の増加などの社会背景を踏まえ、より家事をラクにする住まいの提案にも注力しています。TOTO独自の技術から誕生した「きれい除菌水<sup>®</sup>」は、トイレや浴室、キッチンのキレイを保ち、毎日のお掃除をラクに。いつもきれいで心地よい家族や自分の時間を楽しめる住まいを実現します。

<sup>\*</sup>詳しくはホームページの商品情報、商品カタログをご覧ください。



## 2018年 訪日外国人は過去最多の3,100万人<sup>\*</sup>に

<sup>\*</sup>出典：日本政府観光局 (JNTO)「年別訪日外客数の推移」

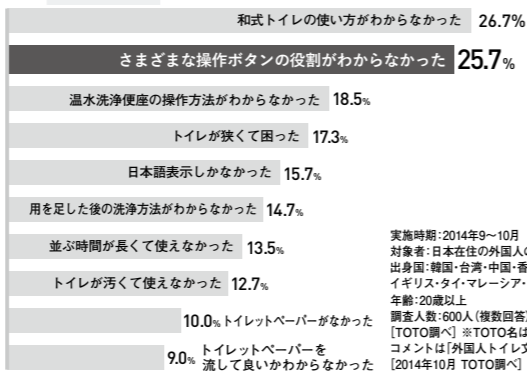


### グローバル 社会を支える UD

世界に誇れる  
日本のトイレ普及をサポート

訪日外国人観光客が急増しているなか、誰もが快適に使えることが公共トイレにも強く求められています。「洋式化」「操作性の向上」「ウォシュレット完備」へのニーズは高く、TOTOでは、誰もが使いやすいよう標準ピクトグラムの策定や、リモコンや宗教や文化に配慮したウォシュレットなどの整備を支援しています。

### 訪日当初、 日本の公共トイレで困ったこと（上位10回答を抜粋）



実施時期：2014年9～10月  
対象者：日本在住の外国人の方々  
出身国：韓国・台湾・中国・香港・アメリカ・フランス・イギリス・タイ・マレーシア・インドネシア  
年齢：20歳以上  
調査人数：600人（複数回答）  
[TOTO調べ] <sup>\*</sup>TOTO名は伏せて調査  
コメントは「外国人トイレ文化見学ツアー・アンケート」  
[2014年10月 TOTO調べ]



一般社団法人 日本レストルーム工業会「標準ピクトグラム」

## 2023年 日本人の50.0%<sup>\*</sup>が50歳以上に

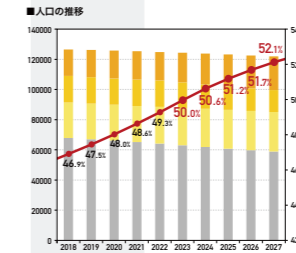
<sup>\*</sup>出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成29年推計）」



### 人口構造の 変化に配慮した UD

高齢者の身体状況や居住環境に対する  
長年の研究成果から我が家でずっと  
暮らすための商品や配慮を提案

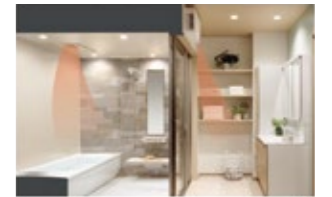
TOTOでは、1980年代から高齢者配慮を考える研究に着目。加齢に伴う障がいに対する配慮や、自立した生活に必要な機器・空間を長年にわたって研究しています。福祉施設や公共スペースでの高齢者配慮の考え方はもちろん、いつまでも自宅で過ごしたいというニーズを受け、2013年にはベッドのそばに設置できる水洗トイレを商品化。また快適に過ごしていただくために居室の温熱環境にも配慮しています。住み慣れた我が家でずっと暮らすための商品やプランをご提案しています。



実施時期出典：国立社会保障・人口問題研究所  
「日本の将来推計人口（平成29年推計）」  
[出生中位・死亡中位推計]より集計



ベッドサイド水洗トイレ



浴室・洗面所あたたか快適セット

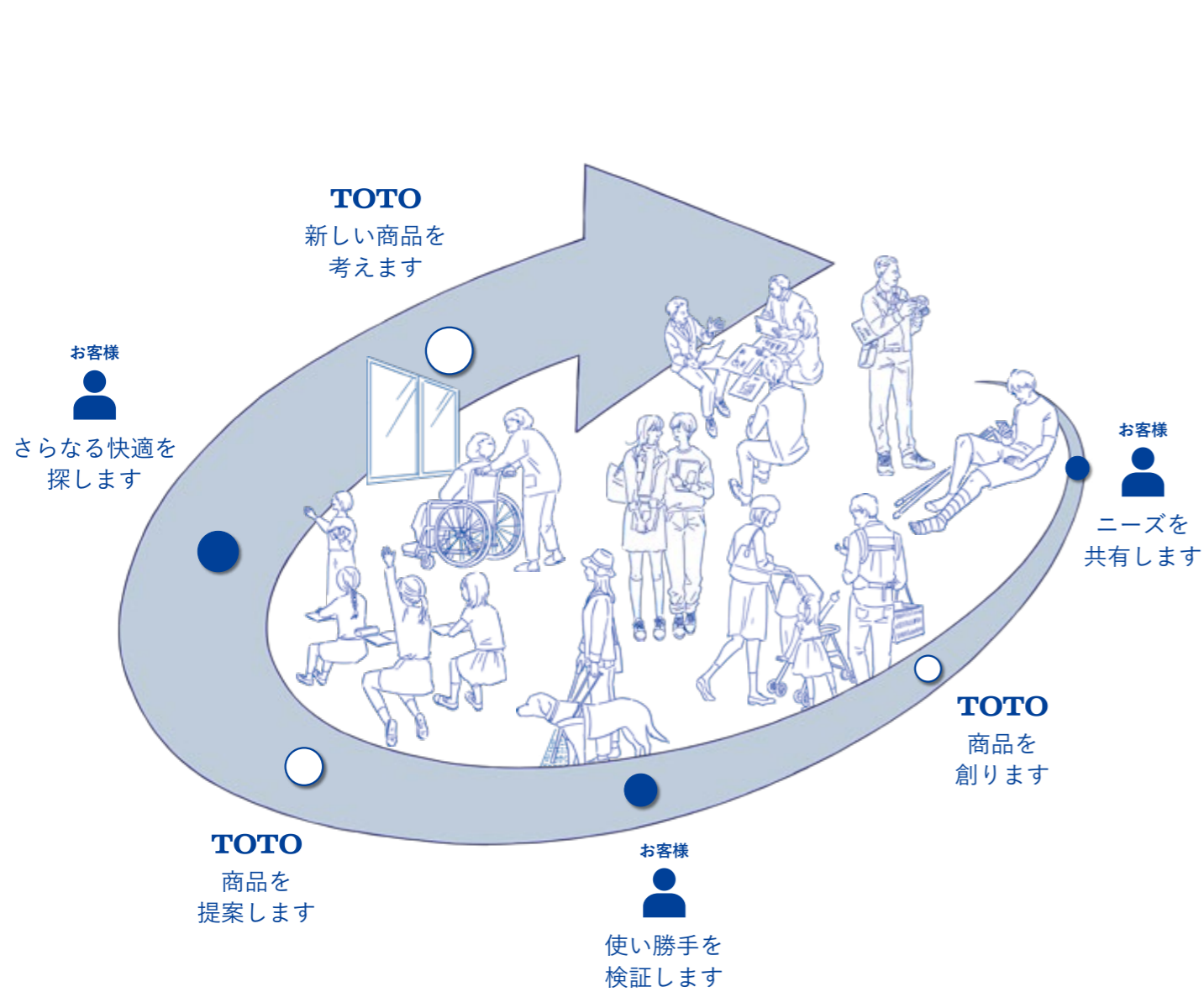


TOTOはこれからも  
UDでできることを増やしていきます。



# UDサイクル

さまざまな人の生活、  
困りごとに向き合うことでTOTOのユニバーサルデザインは  
進化を続けてきました。  
これから先も、一人でも多くの人への使いやすさを追求するため  
さまざまな人の声を聴き続けます。



# UD5原則

ユニバーサルデザインは  
さまざまな人にとっての「使いやすさ」「快適さ」を  
考えることから始まるとTOTOは考えています。  
「使いやすさ」「快適さ」の実現のために  
UD5原則を心に留めながら、よりよい商品開発・提案を行っています。



## 1 ラクにつかえる

- 体の動き、移動がラク
- 無理な姿勢での動作が無い
- 姿勢をラクに保てる
- お掃除がラク



### トイレ

#### ■ 無理な姿勢での動作が無い



オート開閉

オート便器洗浄

- オート開閉、オート便器洗浄により、腰をかがめたりする無理な姿勢での動作がなくなります。

#### ■ お掃除がラク



フチなし形状

フチなしウォシュレット

- 汚れがたまりやすいフチ裏をなくしたので手前から奥までサッとひとふきでお掃除完了です。

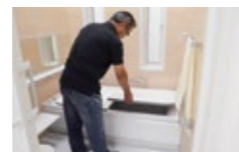
### 浴室

#### ■ 体の動き、移動がラク



手すり

- 立ち座りや移動をサポートするコンフォートシャワーバー。(手すり兼用)



ラクかるふろふた

- ラクかるふろふたは軽い力で開け閉めができます。

#### ■ お掃除がラク



おそうじ浴槽

- 浴槽自動洗浄はお掃除の際の無理な姿勢を軽減します。



お掃除ラクラクカウンター

- お掃除ラクラクカウンターは汚れがたまりやすい部分もサッとひとふきでお掃除できます。

### 洗面所

#### ■ 無理な姿勢での動作が無い



スイング3面鏡

- スイング3面鏡は、お化粧などが前かがみにならずにラクな姿勢で行えます。

#### ■ お掃除がラク



ハイバックガード

- ボウルから水栓の下までは段差のない滑らかな一体形状で、お手入れはサッとふくだけ。

### キッチン

#### ■ 無理な姿勢での動作が無い



連動式フロアキャビネット

アイレベルキャビネット

- 連動式フロアキャビネットやアイレベルキャビネットは収納物を取り出す際の無理な姿勢がありません。

#### ■ お掃除がラク



すべり台シンク

ゼロフィルターフード eco

- すべり台シンク、ゼロフィルターフードはお掃除の手間を少なくします。

### パブリック

#### ■ 体の動き、移動がラク ■ 姿勢をラクに保てる



紙巻器

- 手をついて身体を支えることができる紙巻器なら立ち座りの動作や排泄時に身体を支えることができ、姿勢がラクになります。

#### ■ お掃除がラク



壁掛便器

- 壁掛便器は床のお掃除の姿勢がラクになります。



ターゲットマーク (マイクロ波センサー壁掛小便器セット)

- 小便器にターゲットマークを付けることで小水の飛び散りを防ぎお掃除の手間を軽くします。

## 2 操作しやすい

- 操作方法がわかりやすい
- 操作が簡単にできる



### トイレ

- 操作方法がわかりやすい



レストルームドレッサービルトインリモコン

- 人の入室から退室までの動きを検知し、照明や操作面が自動で作動します。操作面はボタンと文字がくっきり光る、見やすいデザインです。

- 操作が簡単にできる



レストルームドレッサー自動水栓

- 手を差し出すと自動で吐水します。

### 浴室

- 操作が簡単にできる



2WAYタッチ水栓

- 2WAYタッチ水栓は上からも前から操作できるので立っても座っても簡単に操作できます。



コンフォートウェーブクリックシャワー

- コンフォートウェーブクリックシャワーは手元のボタンでワンタッチで出し止めできます。

### 洗面所

- 操作方法がわかりやすい



エコシングル水栓

- エコシングル水栓はレバー中央部まで水のみ吐水。水と湯との境に「カチッ」というクリック感を設けたので、湯水の切り替え操作がわかりやすくなります。

- 操作が簡単にできる



タッチレスお掃除ラクラク水栓（自動吐水）

- 自動水栓なら泡や汚れが付いた手でレバーを触る必要がなくキレイに使い、またレバーに手が届きにくい小さなお子様でもかんたんに使えます。

### キッチン

- 操作が簡単にできる



タッチレス水ほうき水栓 LF

- センサーは水栓の側面にあるので手をかざしやすく、作業のペースをくずさずに水を出し止めできます。



つま先らく押し水栓スイッチ

- フットスイッチなら両手がふさがっている時でも足で水栓の操作ができます。

### パブリック

- 操作が簡単にできる



クリーンドライ

- クリーンドライは手を差し込むだけで風が手を乾かします。



幼児用小便器 洗浄ボタン

- 小さなお子様が自分でトイレを流せるよう軽い力で押せる洗浄ボタンです。



自動水石けん供給栓（オートソープディスペンサー）

- オートソープディスペンサーは手を差し出すだけで水石けんを出すことができます。

## 3 こちよい

■ 使用環境にあわせて適切な温度や明るさ等にできる

■ 五感にやさしく、いつも気持ちよくつかえる



### トイレ

■ 使用環境にあわせて適切な温度や明るさ等にできる



やわらかライト

●人が近づくとやさらかなライトが点灯。夜中の暗いトイレでも便器やリモコンの位置がわかります。



室内暖房

●設定した時間に作動する「タイマー室暖」や室温が約5°C以下になると自動で作動する「冷え込み防止」機能で、適切な温度でトイレを使用できます。

■ 五感にやさしく、いつも気持ちよくつかえる



ウォッシュレット

●水玉ひとつの形状にまでこだわり洗い心地を追求しています。



便器きれい\*

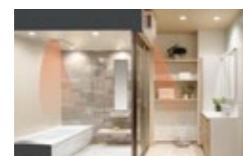


便座きれい\*

●「きれい除菌水\*」が汚れのもとになる「菌」を除菌\*してトイレのきれいを保ちます。

### 浴室

■ 使用環境にあわせて適切な温度や明るさ等にできる



浴室・洗面所あたたか快適セット

●スイッチひとつで浴室と洗面所を同時に暖房することができます。

■ 五感にやさしく、いつも気持ちよくつかえる



ファーストクラス浴槽

●身体を支える面を増やした浴槽は身体にかかる力を分散します。



床ワイパー洗浄（きれい除菌水\*）

●きれいが続く洗浄機能はカビ・ピンク汚れの発生を防ぎ、いつも気持ちよく入浴できます。

### 洗面所

■ 使用環境にあわせて適切な温度や明るさ等にできる



快適涼暖 ウォールキャビネット

●冬場には暖房機能、夏場には涼風機能でお風呂あがりをお快適にします。

■ 五感にやさしく、いつも気持ちよくつかえる

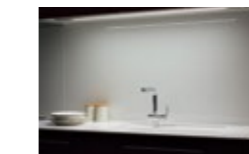


歯ブラシきれい\*

●歯磨き後に歯ブラシを水ですすぎ、「きれい除菌水\*」をふきかけることでスッキリ洗浄・除菌\*。清潔な歯ブラシで気持ちよく歯磨きができます。

### キッチン

■ 使用環境にあわせて適切な温度や明るさ等にできる



ワイドLED照明

■ 五感にやさしく、いつも気持ちよくつかえる



まな板きれい\*



包丁きれい\*

●まな板・包丁のお手入れの仕上げに「きれい除菌水\*」をふきかけることで除菌\*ができ、いつも気持ちよく調理できます。

### パブリック

■ 使用環境にあわせて適切な温度や明るさ等にできる



LED照明付鏡

●左右2方向からの柔らかい光が顔全体を美しく照らす、お化粧がしやすい照明付鏡です。

■ 五感にやさしく、いつも気持ちよくつかえる



音姫

●川のせせらぎのような流水音でトイレでの不快音（排せつ音など）を消音。マスキング効果が高く、かつ自然な音でパブリックトイレをより快適にします。



## 4 えらべる

- 多様な使用者や使う条件の違いに対応できる
- 変化にあわせ必要な機能を追加、選択できる



### トイレ

- 変化にあわせ必要な機能を追加、選択できる



ベッドサイド水洗トイレ

- ベッドのそばに設置できる後付け・移動も可能な水洗トイレです。自立した排泄を続けることができ、においも後始末も気になりません。



トイレリフト

- 便座が電動で昇降して、トイレへの着座や立ち上がりをサポートするトイレリフト。身体状況に応じて既設の便器に後付けできます。

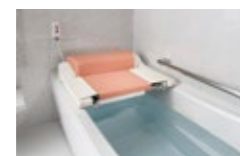
### 浴室

- 多様な使用者や使う条件の違いに対応できる



ベンチカウンター

- 座りやすくデザインされたベンチタイプのカウンターは、浴槽と高さがそろい、座ったままスライド移動できます。



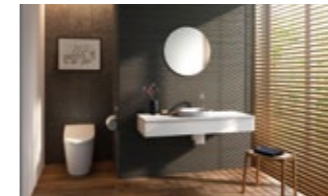
バスリフト

- 変化にあわせ必要な機能を追加、選択できる

- バスリフトは浴槽での立ち座りや出入りをサポート。電動でシートが昇降するので、入浴介助の負担を軽減します。

### 洗面所

- 多様な使用者や使う条件の違いに対応できる



エスクア

- ひざ下の空間を空けた洗面器カウンターをえらべば、ゆったり座って身づくろいができます。



エスクアLS

- 洗面カウンターまで鏡があれば背の低いお子様でも顔がしっかり見えます。

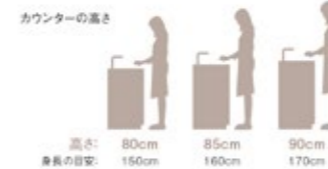
### キッチン

- 多様な使用者や使う条件の違いに対応できる



電動昇降式ミドルウォール（食器乾燥庫タイプ）

- 電動昇降タイプのキャビネットを選べると手が届きやすくラクに出し入れできます。



カウンター高さのバリエーション

- 自分の使いやすい高さにカウンター高さを設定することができます。

### パブリック

- 多様な使用者や使う条件の違いに対応できる



コンパクト・バリアフリートイレパック

- コンパクト・バリアフリートイレパックはパブリックトイレのさまざまな使用者のニーズに応じて機能をえらぶことができます。



左：幼児用小便器 右：幼児用大便器・手すり

- 幼児用の便器は子どもの身体の大きさや使いやすさに配慮しています。手すりを設置することもできます。

## 5 安全で安心

- 多様な使用者に対する安全配慮
- 万が一に備えた安心配慮



### トイレ

- 万が一に備えた安心配慮



停電時安心設計

- 停電の際にも、手動レバーを引っ張ることで、便器の水を流せます。

### 浴室

- 多様な使用者に対する安全配慮



つまずきにくい出入口段差

- 浴室の入口は、段差を低くしてつまずきを防ぎます。



高温出湯規制

ロック機能付きタッチスイッチ

- シャワーの水栓金具は高温出湯を規制する機能や、小さなお子様の誤操作を防ぐロック機能がついています。

### 洗面所

- 多様な使用者に対する安全配慮



サイレントレール仕様

- 閉まる時の衝撃を和らげ静かに閉まるので指はさみによるけがなどを防ぎます。

### キッチン

- 多様な使用者に対する安全配慮
- 万が一に備えた安心配慮



IH調理器

- 基本安心機能（なべなし検知機能、空焚き自動OFF機能など）で調理をサポートします。

### パブリック

- 万が一に備えた安心配慮



パブリックコンパクト便器  
フラッシュタンク式（掃除口付）

- 万が一便器が詰まったら、掃除口から詰まったものを取り出すことができます。

# UDを深める

TOTOのユニバーサルデザインは「ここが使いにくい」、「こうだったら使いやすいのに」といった日常生活の中での“気づき”から生まれます。

TOTOではこの“気づき”を大切に考え、商品開発のプロセスの中でお客様に実際に商品を使っていただく「検証」や「訪問調査」など、人の使いやすさを追求する活動に力を入れています。

## 人の動作の研究

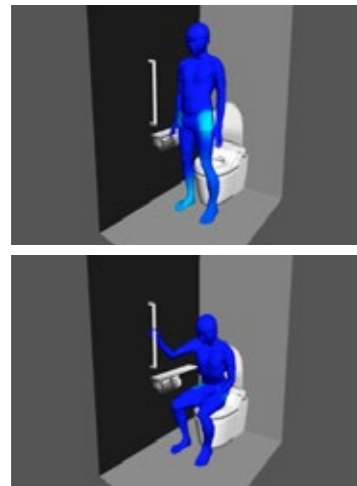
使う人の動きの解析や、生活シーン、空間レイアウト検証などの検証・考察を重ねることで、より「使いやすい」の実現に役立っています。

### 動作解析

水まわりのさまざまな動作にかかる負担を数値的に解析し、商品の設計に役立てます。

#### トイレの例

トイレの立ち座り動作解析  
(手すりの効果検証)



#### 浴室の例

身体の負担が少ない浴槽形状の研究

従来の浴槽\*



身体を支える面が少ないため、身体にかかる力が大きい(3点支持)。背中のフィット感がないため、身体にかかる圧力が集中。  
※従来の浴槽：2008-2013年商品「スプリノ」どっぶり浴槽

ファーストクラス浴槽



身体を支える面が増えるため、身体にかかる力が小さい(4点支持)。背中のフィット感があるため、身体にかかる圧力が分散。

身体を包み込む形状の浴槽が、安心して快適なバスタイムを実現。従来の浴槽に比べて接触面が広く、背中にかかる圧力を分散させます。

### 生活シーン検証

新商品の企画・設計、商品提案の検討などのために商品をお客様に実際に使っていただき使いやすさを検証します。

#### 生活シーン検証の流れ

##### 1 聞く

リラックスしていただきながら、普段の生活の様子を伺います。

##### 2 測る

検証の内容に応じて、腕の長さや座った姿勢での膝の高さ、車いすの寸法などを測ります。

##### 3 動作の再現

検証セットの中で、できるだけ普段に近い動作をしていただき動作や動線を確認します。普段お使いになっている道具や小物があれば実際に用意していただきます。

##### 4 ブリーフィング

スタッフ全員で検証の結果を話し合います。



### 空間レイアウト検証

商品を使った空間レイアウト・取り合い寸法を確認するため、お客様に実際に使っていただき検証します。



### 使用者ニーズ調査・現場実態調査

WEBや郵送でのアンケート調査、またお客様のご自宅への訪問調査を行い、生活の実態や困りごとを把握します。

### グループインタビュー

お客様と一緒に、「ライフスタイル」や「商品」などについて話し合います。

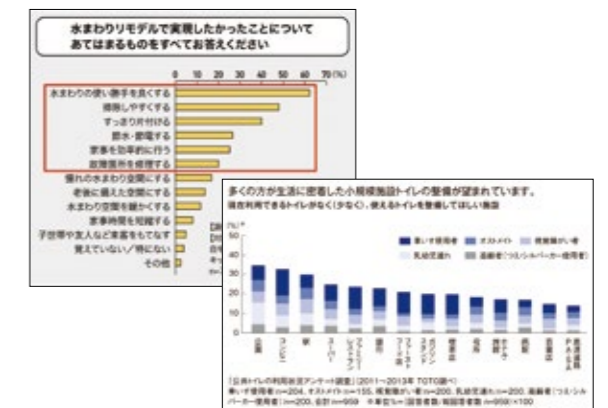
### 家庭訪問調査

お客様のご自宅に訪問し、実際の生活の様子や気づきを調査します。



### WEB調査・アンケート調査

アンケート調査で、お客様の生活の実態やご要望をお聞きします。



### 研究の場 - UD研究所 -

#### UD研究所について

2006年、UD研究所は神奈川県茅ヶ崎市に設立されました。毎日の生活に密着したものづくりのために、年代・身体状況・家族構成・そしてライフスタイルなど、一人ひとりのお客様の生活を考えた商品開発・提案を行っています。



# UDを届ける

さまざまな人に「使いやすい」を届ける取り組みを行っています。

## 法令・規格化への提言・情報発信

TOTOでは、法令・規格化への貢献や学会での知見公知化の活動、調査結果の公表を積極的に行っています。

### 法令・規格化への提言 (JIS S 0026 / ISO 19026)

近年、パブリックトイレの設備が充実してきた一方で、大便器まわりの操作系設備が多様化し「トイレの流し方がわからなくて困った」「便器洗浄ボタンと呼出しボタンを間違えて押してしまった」などの混乱や不具合も起こっています。

そこでTOTOは東洋大学(※1)と産学連携共同研究で、大便器横壁面に設置される3つの操作系設備(紙巻器・便器洗浄ボタン・呼出しボタン)の壁面配置の共通ルール化を目指した調査・研究を2003年より始めました。その結果、視覚障がい者や車いす使用者を含めた多様な利用者にわかりやすく使用可能で、かつ一般トイレブース・車いす使用者対応トイレに共通する配置とし

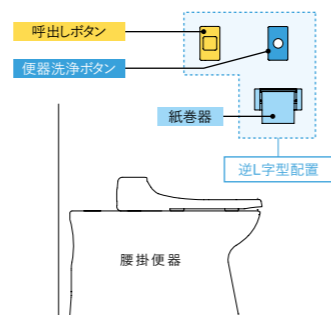
て「逆L字型の配置」を見出し、2005年から提案を開始しました。

この研究がきっかけとなり、共通ルール化の活動は業界を挙げての取り組みとなり、さらに調査・研究を重ね、2007年、便器洗浄ボタン・呼出しボタンの形状・色も含め、JIS規格として制定されました(JIS S 0026)。このJISは、バリアフリー法の各種ガイドラインにも盛り込まれ、パブリックトイレの操作系設備をこのJISにあわせて設計することが推奨されています。さらに2015年、日本のこのJISを基に国際標準化機構(ISO)の規格が制定されました(ISO 19026)。



検証風景(イメージ)

※1 東洋大学ライフデザイン学部人間環境デザイン学科 高橋研究室(高橋儀平教授)2003年当時



JIS S 0026 で定められた逆L字の配置

### 学会での研究発表

さまざまな使用者の使い勝手から空間レイアウトを考察する論文を積極的に学会で発表しています。



### 調査結果の公表

さまざまな使用者のニーズ調査の結果を積極的に公表しています。



## バリアフリーブックによる情報発信

バリアフリーブック パブリックトイレ編は、1974年の創刊より、車いす使用者の方を始めとしたさまざまな身体状況の方の動作の研究成果を掲載して参りました。当事者の方の困りごとに真摯に取り組む研究から、市場ニーズを先取りした商品や空間レイアウトをご提案、

また研究成果を、学会や国への提言につなげることで、国・社会の取り組みにも貢献しています。病院・高齢者住宅・高齢者施設編、住まいの水まわり編を合わせた3冊で、「ひとりでも多くの人に使いやすい」配慮を提案し続けています。



バリアフリーブック  
パブリックトイレ編



バリアフリーブック  
病院・高齢者住宅・高齢者施設編



バリアフリーブック  
住まいの水まわり編

## UD提案の拠点 TOTOテクニカルセンター

TOTOテクニカルセンターは、専門家のお客さまとTOTOがコラボレーション[共創]し、最適な水まわり空間を生み出す場です。利用者の意識調査データをはじめとする水まわり情報の発信、実物大の検証スペース、写真や解説だけでは伝わりにくい技術の確認などを通じて、UDをご提案します。



## 国際福祉機器展(H.C.R.)での 情報発信

TOTOは1995年から国際福祉機器展に連続出展しています。住宅や高齢者施設の水まわりやパブリックトイレに必要な配慮、おすすめの機器を展示し、皆さまのご意見を伺う場として大切にしています。



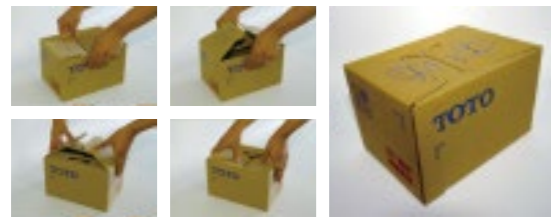
# UDを届ける

## 包装・説明書

TOTOでは、包装する人、箱を開ける人のことを考えた包装に長年取り組んでいます。また説明書では、わかりやすさの工夫に取り組んでいます。

### 『“感嘆”開閉BOX「PON - PA」』

「PON - PA」は、差し込む⇄引き上げるだけの動作で箱の開閉ができます。また天面と底面をテープで止めないため、カッターナイフを使わずに開封作業ができます。作業者の安全と作業のしやすさに配慮した包装です。



世界包装機構「ワールドスター 2016 (2015年度)」  
コンテスト「ワールドスター賞」受賞

### 『内容物にフィットする緩衝機能付き包装箱』

『内容物にフィットする緩衝機能付き包装箱』は入れるだけで異形状の内容物にフィットし、内容物を保護することができます。緩衝材や仕切りが必要ないため、誰でも簡単に包装作業ができる包装です。



世界包装機構「ワールドスター 2017 (2016年度)」  
コンテスト「ワールドスター賞」受賞

### 説明書の「もくじ」に対する工夫

キーワードを強調しメリハリをつけることで、よく必要とされるページをすぐに見つけられるよう工夫しています。

キーワードが大きな文字で見やすい



よくある質問はすぐに検索できる

質問のシーンをイラストでわかりやすく

### 説明書の「安全上のご注意」に対する工夫

どの場所でどんな危険があるかを直感的に把握していただくために、空間の全体図と注記を組み合わせた表現にしています。

イラストがあるので、どの場所の注意かがひとめでわかる



日本マニュアルコンテスト2016「マニュアル オブ ザ イヤー」受賞  
※『バスルーム「サザナ プレミアムHG / HS」  
『マンションリモデル WG / WT』取扱説明書 (2016年2月発行)

## さまざまなお客様への対応

来場されるさまざまなお客様に快適なサービスをお届けできるよう、ショールームの設備にも配慮しています。

### ショールーム

一人でも多くのお客様に安心して快適な商品選びをしていただけますよう、さまざまな設備をご用意しています。



## 人財育成

TOTOではUD視点での、ものづくりや提案活動を行うために、必要な知識・スキルを習得する活動を行っています。

### 生活の中での人の動きを知る

たとえばキッチンでは実際の調理体験や調理の様子を観察を通じて、どうしたら使いやすくなるのかを考えたり、どうしたらお客様に自分の言葉でわかりやすく説明できるのかを考えます。



### 暮らしの中での不便を知る

昭和40年代とUD配慮された最新の水まわり空間を再現。2つの空間を体験することで、「使いやすさ」とは何かを実感し考えます。



### さまざまなお客様に対する配慮を知る

さまざまな年齢や身体状況のお客様の視点から、水まわり空間を考えることで、「お客様視点」を身につけていきます。



### 総合的な基礎知識を身につける

高齢者や障がい者の身体状況や福祉機器について、座学や動作体験から学びます。また通信教育の支援により、約1400名の社員が、福祉住環境コーディネーター、福祉用具プランナー等の福祉系有資格者となっています。



# TOTOユニバーサルデザインへの取り組み

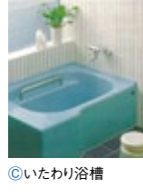
1917年、トイレが汲み取り式で家の外に置かれていた時代、「衛生的な陶器の便器を普及させることは、必ずや社会の発展に貢献する」その固い意志と不屈の精神で、TOTOは衛生陶器の普及の道を歩み始めました。1960年代から障がい者配慮の取り組みを開始、90年代の高齢者配慮研究を経て、2000年代には「ユニバーサルデザイン」への取り組みをスタートいたしました。

現在まで半世紀にわたり、一人でも多くの方に使いやすい水まわり空間をご提供しています。1974年から発行している「バリアフリーブック」では、さまざまな身体状況の方の困りごとやニーズ、国や法令の動きに合った水まわり空間を発信し続けています。


| 高齢者配慮  |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      | ユニバーサルデザイン配慮  |      |      |      |      |  |      |      |         |      |   |      |   |      |   |      |   |      |   |  |
|--|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|---|------|------|------|------|--|------|------|---------|------|---|------|---|------|---|------|---|------|---|--|
| 障がい者(車いす使用者)配慮   |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      | オストメイト配慮  |      |      |      |      | 視覚障がい者配慮   |      |      | 乳幼児向け配慮 |      | 改修・小規模施設向け提案  |      |   |      |   |      |   |      |   |  |
|  |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      | 動作がラクになる配慮  |      |      |      |      | 居住継続配慮   |      |      |         |      |   |      |   |      |   |      |   |      |   |  |
| 1964   | 1968 | 1971 | 1974 | 1978 | 1980 | 1984 | 1987 | 1988 | 1991 | 1992 | 1993 | 1995 | 1996 | 1997  | 1999 | 2001 | 2002 | 2003 | 2004   | 2005 | 2006 | 2007    | 2008 | 2010  | 2011 | 2012  | 2013 | 2014  | 2016 | 2017  | 2018 | 2019  |  |
| <p>● 衛生器具研究会発足<br/>東京大学・千葉大学・内藤建築事務所東京都老人総合研究所<br/>(現東京都健康長寿医療センター研究所)との共同研究</p> <p>● ユーザーの声を反映したものづくりの原点<br/>「障がい者用便器(現バリアフリー便器)」発売(A)</p> <p>● 「ウォッシュレット」の前身となった<br/>「ウォッシュエアシート」輸入販売開始</p>  |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      | <p>● CSRR宣言「UD」を事業活動ミッションの1つに<br/>座って洗顔や身繕いができる洗面化粧台「座ってラクラクシリーズ」発売</p> <p>● バリアフリー化推進功労者内閣総理大臣表彰</p> |      |      |      |      | <p>● 業界初となるバリアフリーに対応した集合住宅向けユニットバスルーム<br/>「低床シリーズ」発売</p> <p>● 豊かに年を重ねる暮らしを実現する商品開発のため「レブリス推進部」発足<br/>高齢者とその同居家族に配慮した「レブリス(REVLIS)商品」発売<br/>高齢者に必要な配慮・商品の使い方を伝える「レブリスブック」発行(J)</p>  |      |      |         |      | <p>● 乳幼児連れ配慮商品「ベビースイッチ」「ベビースイッチ」フットペダルボード<br/>キッズデザイン賞 最優秀賞受賞</p>                       |      | <p>● 介護が必要になっても自立して排せつしたい気持ちに応える、<br/>排せつ物の後始末が不要で移動もできる「ベッドサイド水洗トイレ」発売(R)</p>        |      | <p>● 安心で快適な入浴・お掃除をラクにすることに配慮した<br/>システムバスルーム「サザナ」発売</p> |      | <p>● 性的マイノリティにも配慮したトイレのバリエーション<br/>「考えよう みんなのバリエーション」性の多様性に配慮して」発行(S)</p> |      | <p>● 障がい者インクルージョン推進の国際「インシアナ」<br/>「The Valuable 500」に加盟</p> |  |
| <p>● 水まわり空間の使い方を提案する<br/>「身体障害者のための設備・器具について」発行(現バリアフリーブックの前身)(B)</p> <p>● おしりを洗うトイレ習慣のはじまり「ウォッシュレットG」発売(D)</p> <p>● リムに腰掛けて安全に浴槽に入る住宅向け「いたわり浴槽」発売(C)</p> <p>● 障がい者に配慮した浴室・洗面空間機器研究のためのSDプロジェクト発足<br/>東京都老人総合研究所(現東京都健康長寿医療センター研究所)<br/>九州労災病院との共同プロジェクト</p> <p>● トイレや浴室の安心安全を考えた生活に溶け込む手すり<br/>「インテリアパー」発売(E)</p> <p>● 「生活研究課」にて高齢社会への対応を研究を開始</p> <p>● 創業75周年記念イベント「M75」<br/>TOTOの考える高齢者社会対応の水まわり空間を発表</p> |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      | <p>● 「ユニバーサルデザイン」に専門的に取り組むためUD研究所<br/>(R&amp;Dセンター)を設立(N)</p> <p>● バリアフリー推進功労者内閣総理大臣表彰</p>            |      |      |      |      | <p>● プランニングカタログ「バリアフリーブック」高齢者施設編 発行(M)</p> <p>● 高齢者に限らず一人でも多くの人に使いやすいものづくりを目指し「UD研究所」設立<br/>大型ベッド使用者オストメイト配慮を盛り込んだ「多機能トイレ」提案を開始(L)</p> <p>● 浴槽への出入りの動作をサポートする<br/>「バスリフト」発売(K)</p> |      |      |         |      | <p>● 料理の手順と人の動きの分析から生まれた「スイスイ設計」<br/>「システムキッチンクラッシュ」発売(O)</p> <p>● 2009年グッドデザイン金賞受賞</p> |      | <p>● 車いすからの立ち上がりから座位保持までトイレの「連動動作をサポート」し<br/>介助の負担を軽くする水平に動くボート「前方ボート(スイングタイプ)」発売</p> |      | <p>● 「考えよう みんなのバリエーション」性の多様性に配慮して」発行(S)</p>             |      | <p>● 「バリアフリー法」改正・施行<br/>東京都健康長寿医療センター研究所との共同研究</p>                        |      |   |  |
| <p>● 「国際保健福祉機器展(現国際福祉機器展)」出展開始</p> <p>● 高齢社会に対応した商品開発のための「フルバリエーション」設立<br/>「プランニングカタログ」バリアフリーカタログ「バリアフリー」編・住宅編 発行(H)</p> <p>● 重度障がい者雇用企業「サンアカアTOTO」設立</p> <p>● 便器での立ち座りをサポートする「昇降便座」発売(G)</p> <p>● 浴室への入退室時に段差がない「段差なしユニットバス」発売</p> <p>● 「テクニカルセンター」開設(I)</p>  |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      |      | <p>● 「ユニバーサルデザイン」に専門的に取り組むためUD研究所<br/>(R&amp;Dセンター)を設立(N)</p> <p>● バリアフリー推進功労者内閣総理大臣表彰</p>            |      |      |      |      | <p>● プランニングカタログ「バリアフリーブック」高齢者施設編 発行(M)</p> <p>● 高齢者に限らず一人でも多くの人に使いやすいものづくりを目指し「UD研究所」設立<br/>大型ベッド使用者オストメイト配慮を盛り込んだ「多機能トイレ」提案を開始(L)</p> <p>● 浴槽への出入りの動作をサポートする<br/>「バスリフト」発売(K)</p> |      |      |         |      | <p>● 料理の手順と人の動きの分析から生まれた「スイスイ設計」<br/>「システムキッチンクラッシュ」発売(O)</p> <p>● 2009年グッドデザイン金賞受賞</p> |      | <p>● 車いすからの立ち上がりから座位保持までトイレの「連動動作をサポート」し<br/>介助の負担を軽くする水平に動くボート「前方ボート(スイングタイプ)」発売</p> |      | <p>● 「考えよう みんなのバリエーション」性の多様性に配慮して」発行(S)</p>             |      | <p>● 「バリアフリー法」改正・施行<br/>東京都健康長寿医療センター研究所との共同研究</p>                        |      |   |  |



A 障がい者用便器  
(バリアフリー便器)



C いたわり浴槽



D 初代ウォッシュレットG




E インテリアパー



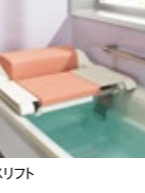
G 昇降便座




I テクニカルセンター




K バスリフト



L 多機能トイレ提案




N UD研究所(R&Dセンター)




O システムバス フローピア  
魔法びん浴槽  
座ってラクラクKDシリーズ



P RESTROOM ITEM 01



R システムキッチン クラッシュ




S ベッドサイド水洗トイレ




B 「身体障害者のための  
設備・器具について」




F 「エイジングに配慮した  
水まわりの設計」




H 「バリアフリーカタログ」




J 「レブリスブック」



M 「高齢者施設編」



S 「考えよう みんなのバリエーション  
～性の多様性に配慮して～」



「バリアフリーブック」最新刊

1964  
東京オリンピック・  
パラリンピック大会開催

1989  
「ゴールドプラン」策定

1994  
「ハートビル法」施行  
「新ゴールドプラン」策定  
「長寿社会対応住宅設計指針」  
策定

2000  
「交通バリアフリー法」施行  
「介護保険法」施行  
「住宅の品質確保に関する法律」  
施行

2001  
「高齢者の居住の  
安定確保に関する法律」施行

2002  
「ハートビル法」改正

2006  
「バリアフリー法」施行  
「住生活基本法」施行

2007  
「公共トイレ操作系JIS」制定  
(JIS S 0026)

2011  
「高齢者の居住の  
安定確保に関する法律」改正

2012  
「バリアフリー法 建築設計標準」  
改正

2015  
「公共トイレ操作系」  
ISO規格制定(ISO 19026)

2016  
「バリアフリー法 建築設計標準」改正  
日本レズビアン工業会  
「トイレ操作パネルの標準ピクトグラム」策定

2020  
「バリアフリー法 建築設計標準」  
改正

2021  
「バリアフリー法」改正・施行  
東京オリンピック・  
パラリンピック大会開催

## TOTOのミッション

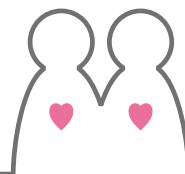
みんなの  
まいにちを、  
きれいに快適に。



まいにちを、  
環境にやさしい  
暮らしへ。



いつでもいつまでも、  
人とのつながりを  
大切に。



# TOTO

TOTO株式会社

●TOTOのユニバーサルデザイン  
<https://jp.toto.com/ud/>



2022.8